

# 秋工同窓会誌

第58号  
令和5年11月27日

発行所／秋田工業高等学校同窓会  
〒010-0902 秋田市保戸野金砂町3-1  
Tel.018-862-1256 Fax.018-864-6677  
E-mail info@akiko-dosokai.org  
URL <http://www.akiko-dosokai.org>  
編集責任者／広報委員会 委員長 鈴木信裕  
印刷所／(株)東海林印刷 秋田市榎山登町7-51



2021年度秋工祭にて全校生徒による人文字イベント（ラグビー場、手前は工場棟）

## 同窓会の皆様へ

同窓会長 工藤 嘉範（昭和51年土木科卒）



全国各地および各職域においてご活躍の卒業生の皆様に、心より敬意を表したいと存じます。

新型コロナウイルスの影響で、我々の生活が脅かされてきましたが、ようやく長いトンネルから

抜け出す兆しが見え、多くの慣習や生活、事業がコロナ禍以前の通常モードに戻りつつあります。

同窓会行事も通常モードに戻し活発な交流を進めたいところですが、活動の自粛、縮小時間が思いのほか重くのしかかり、ダメージは想像以上で、同窓会組織への帰属意識の変化、地域や職域支部会員の

高齢化など、再生への道りは難題山積です。課題を解決し活性化を一気に図る魔法など持ち得ないのですから、卒業生から関心を持って頂く取り組みを地道に進めて行く覚悟ですので、少しでも興味を持って頂ければ幸いです。

年が明け、令和6年には学校創立120周年を迎え、記念に向けた事業が計画されています。母校にとっては実に誇らしい節目の年ですから、どうか関心とご協力を心よりお願いをします。

同窓会館には、同窓生でもある事務員が常駐していますので、見学を兼ねて気軽に訪れてみて下さい。熱烈歓迎いたします。同窓各位のご活躍とご健康を心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



## 校長先生ご挨拶 校長 佐藤 隆史

「爍(ウム)」の文字は穀物が実る豊穡を意味しており、「秋」の本字である。それに工業の「工」を組み合わせるとの願いを込めてデザインしたものである。(『秋工百年誌』より)

校章の由来に関する一文を引用させていただきましたが、本校は時代の変化に応じながら発展を遂げ、来年度創立120周年を迎えます。また、創立以来「質実剛健」の校風は淀むことなく引き継がれており、心身ともに逞しく何事にも積極果敢に挑戦する秋工生の姿は、万世不易であります。

今年は前代未聞の酷暑に見舞われましたが、秋工竿灯会が4年ぶりに単独で竿灯祭りに参加しました。お囃子と太鼓が練り歩き、秋工提灯46個が夜空を彩りました。他の部活動と兼務している生徒が多く、人数確保が難しい状況でしたが、4日間「金砂魂」を全国にアピールすることができました。地域とともに歩んできた本校は、文化面においても伝統芸能を継承し、ふるさとを支える存在であり続けなければならないぞと、秋工提灯が夜空に舞いながら語りかけているように感じた8月の暑い夏の夜でした。

さて、高校生ものづくりコンテストは現在7つの部門が

ありますが、「電気工部門」と「木材加工部門」において県大会を勝ち抜いた本校生2名が、東北大会で優勝しました。東北代表として11月に九州地区で行われる全国大会への出場を決めています。年々、課題の難度が上がり、高度な技術と強い精神力、体力が求められ、運動部の大会に引けを取らないハイレベルな大会です。今年の東北大会は女子生徒が3部門で優勝しており、そのうち2部門が上記の部門でした。120年という長い歴史の1ページを、華麗に彩ってくれたものと感慨に浸っております。

次期教育振興基本計画の基本コンセプトに「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」があります。2040年といえば今の生徒たちが社会の第一線で活躍している年代になります。それだけに彼ら、彼女らにかかる期待の大きさは計り知れません。日本の社会、特に工業界の発展という先輩方が残した大きな功績を礎に、次の社会を発展・創造していく人財の育成という重き使命を学校として強く感じている次第です。これからも同窓会組織の力をお借りしながら、教育の充実を図っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

結びになりますが、秋工同窓会の益々の御発展と、会員皆様方の御健勝を心より御祈念申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。

## 教頭先生ご挨拶



### 第一教頭 宇佐美 行毅

6年ぶりに秋田工業高校に赴任してきました宇佐美行毅と申します。同窓会の皆様には、日頃よりご支援をいただき感謝申し上げます。

世界的猛威をふるってきた新型コロナウイルスが5月から5類に移行したことに伴い、私達の日常生活も以前のかたちに戻ってきました。本校でも、外部からの来校について制限がありましたが、ほぼ以前のように受け入れることができるようになりました。

10月に行われた秋工祭は、多くの保護者や地域の方、卒業生に来ていただき大いに賑わいました。同窓会からは、金砂クラブ四部会の協力があり、秋工で普段学んでいる知識や技術がどのようなかたちで企業や社会、日常生活で活かされているか、本校の生徒にはもちろん、来校された方々、とくに将来、秋工生となってくださるであろう子どもたちにも詳しく教えていただいております。

同窓会の皆様には、これまでにもいろいろな場面、場面で支えられていることに心より感謝しております。今後とも同窓会の皆様からの温かいご協力やご指導をいただきながら秋工が発展していくことに微力ながら努めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



### 第二教頭 高野 望

同窓会の皆様には、日頃より多大なる御支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年、教頭として赴任して暫くの間、校舎のヒストリーホールを通るたびに、展示されている栄誉の数々に圧倒されました。その後、様々な行事や業務を通じて同窓会のお世話になるにつれ、来年120周年を迎える秋工の歴史の重みをますます実感しております。

今年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い、学校の行動基準もかなり以前に戻りつつあります。かつてない逆境を乗り越え、金砂健児たちはより一層生き生きと活動しているようです。アン・ブラッドストリートという詩人の作品が思い出されます。「もし冬がなかったら、春の訪れはそれほど喜ばれないだろう。もし私たちが時々逆境を経験しなければ、成功もそれほどうれしく感じないだろう。」

金砂健児に喜ばしい春が訪れることを願い、私自身も尽力してまいります。今後とも、よろしくお願いいたします。

設計・監理



株式会社 汎建築設計事務所

代表取締役 鈴木 誠 一 (昭和38年建設科卒)

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町14番23号  
TEL 018 (862) 3449 FAX 018 (862) 3289  
E-mail: hun\_0416@cna.ne.jp  
URL: //www.cna.ne.jp/~han\_0416/

御所野製材株式会社

代表取締役 嵯峨 兼信 (昭和45年土木科卒)

秋田市上北手古野字脇ノ田101番地  
TEL 018 (839) 0500  
FAX 018 (829) 2827

# 創立120周年記念事業について

## 1 記念行事（式典）

期日 令和6年10月11日（金） 日程 式典 13:00～13:54  
 場所 あきた芸術劇場ミルハス大ホール 講演会 14:30～  
 祝賀会 17:00～（秋田キャッスルホテル）

## 2 招待試合

### ラグビー部

招待校 茗溪学園高等学校（茨城県）  
 期日 令和6年9月26日（水）  
 会場 ASPスタジアム

### 硬式野球部

招待校 一関学院高等学校（岩手県）〔予定〕  
 期日 令和6年6月26日（水） 10:00 試合開始  
 会場 さきがけ八橋球場

### バスケットボール部

招待校 開志国際高等学校（新潟県）  
 期日 令和6年5月27日（月） 10:00 試合開始  
 会場 CNAアリーナ

### バレーボール部

招待校 関東or東北の高校  
 期日 未定  
 会場 CNAアリーナ

## 3 キャッチフレーズおよび記念ロゴ

今年（令和5年）12月の最終選考で決定

**通常総会・懇親会 120周年に先駆けて例年通り開催予定**

**令和6年5月25日（土） みんなあつまれ！！**



“夢ある未来へ 地球にやさしい街づくり”

総合建設コンサルタント／（一社）建設コンサルタンツ協会会員

**富士コンサルタンツ株式会社**

土木設計：道路・橋梁・河川・下水道・上水道・鉄道・公園  
 調査：測量・地質・橋梁点検

取締役東北統括本部長 野呂 昭光（昭和37年土木科卒）

〒321-0954 栃木県宇都宮市元今泉4-18-10

TEL 028-635-2770 FAX 028-633-3502

東京事業本部・仙台支店・福島支店

営業所：札幌・岩手・金沢・福岡・秋田・山形・茨城・神奈川・埼玉



不動産・建設関連事業を核に  
 お客様が求めるビジネス&ライフを  
 サポートします。

**合同会社 アーバン・コンサルタント**

代表 三平 俊悦（昭和39年建築科卒）  
 Shunetsu Mihira

〒216-0035 川崎市宮前区馬場6-26-28 TEL/FAX.044-852-0891  
 携帯.090-6930-1389 E-mail shunmihira1945@gmail.com

宅地建物取引主任者・管理業務主任者・二級建築士・リスクマネジメント協会RMF資格

豊かきのバランスがとれた循環型の社会を目指して

— 私たちは、お客様に技術と誠意で安全と安心の共生共創社会を提供します—



東北物産株式会社

〒010-0904 秋田市保戸野原の町7番68号

TEL 018-827-3700 FAX 018-827-6080

URL: http://www.tbcompany.co.jp

営業品目

- 消防設備・弱電設備・建築設備の設計/施工/保守
- 各種消防用・非常用品の取扱い
- 宅地建物取引業/リノベーション
- コンサルティング/雷保護システム/省エネ診断



【建築施工図作成】  
 【各種設計業務】  
 【工事管理・現場派遣】

☎ 018-824-1868

☎ 018-824-1898

✉ tokumitsu@jmail.plala.or.jp

WEB https://www.tokumitsu-arch.co.jp

**株式会社 トクミツ 建築企画**



取締役会長 徳光 富久（昭和47年建築科卒）

代表取締役 徳光 慎太郎（平成14年機械科卒）

## 我が心の恩師⑤ 建築科の恩師

秋田工業高校建築科は秋田県内の工業技術界、設計業界に多くの優秀な人材を輩出し、県土発展に貢献を続けてきた。科内には年代を超え、活気と意欲に満ちた生徒が集う。教師は自身の失敗談を語り、生徒との対話を重ね一人一人の個性を尊重する生きた教えに、生徒は将来に向けた大志を育てていった。

### 星野 辰雄 先生

建築請負業を経て36歳で教職に就いた異色派。生徒との対話を重んじ、多くの生徒から慕われた。愛称の「カラス」は自身が命名。豊富な現場経験を基盤に教科書の内容にとらわれない多彩な授業を展開した。

### 長谷川 晋作 先生

「専門家は勿論、素人でもイメージがわくように図面を描け」「心を込めて建てる人の気持ちで書け」などと、妥協のない辛口指導で知られ、注意されない生徒は皆無であった。昭和37年、退職を前に逝去。突然の悲報は生徒を驚かせた。

### 池永 慶次郎 先生

授業開始のベルが鳴り終わらないうちに勢いよく登場。居眠りやよそ見をした生徒はチョークが飛んできた。「ネズミ」「ダットサン」「ポンプ」など愛称は多い。バドミントン部の顧問・監督を務め、インターハイにも出場した。

### 佐々木 徹郎 先生

「馬」の愛称を持つ。普段は温厚だが、物事のけじめを重んじ、やるべき事を怠れば顔を真っ赤にして叱った。「社会に出たら甘えは許されないんだ」という口癖を卒業後に噛み締めた教え子は多い。第15代校長も務めた。

### 夏井 三夫 先生

科長も務め「ブッパ」の愛称で親しまれた。自分の失敗談を語り、その教訓に基づいて指導した。「時間厳守」を促す説得力は絶大であったが授業内容は面白く、身近に感じられる先生であった。

### 鳴海 弘規 先生

優しさがピカイチ。生徒が十分に理解するまで熱心で丁寧な指導を貫いた。「人を知り、その輪を広げるべし」をモットーとし就職指導にも全力投球して就職後のアフターケアにも尽力してくれた。

### 高桑 勇 先生

秋田工業高校建築科OB。高桑先生は写真部、サッカー部の顧問やラグビー部後援会事務局長も務めた。「寛仁大度な人になれ」と教え子を激励した。

### 菅原 一夫 先生

秋田工業高校建築科OB。科長も務めた菅原先生は、服装の乱れなど生活指導には殊のほか厳しく、学生服やズボンを没収する“荒療治”を断行する事もあった。

教師の教えは、部活動、家庭訪問、就職指導など教室の外でも生徒に伝えられた。

巣立ちの時を過ぎ、歳月が流れても大切に育まれた信頼の絆は決して消えない。



# 伊藤工業



冷暖房空調衛生設備から上下水道設備 設計・施工  
人のそばに、夢のそばに。



## 山二施設工業株式会社

代表取締役社長 阿部 公雄  
(昭和48年 機械科卒)

本社/〒010-0951 秋田市山王五丁目1-7 Tel018-823-8146  
支店/横手 営業所/大曲・本荘・能代・潟上・男鹿  
<http://www.yamani-s.co.jp>

←----- 支部活動 ~秋工東海支部~ -----→

思い起こせば38年前（1985年、昭和60年）の1月6日、記念すべき当支部の設立総会・懇親会が開催された。あたかも翌日の花園ラグビー優勝の前夜祭の様な雰囲気であったことを鮮明に覚えている。試合は秋工が16年ぶり14回目の優勝を果たした。あれから35回目までは総会・懇親会は順調に開催されて来たが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で令和2～4年と3年連続で開催の中止を余儀なくされ、今年4年振りに第36回目が開催された。今後、できるだけ長く続けて行きたいと考えております。

秋工東海支部同窓会 幹事長 塚本 憲夫（昭和42年機械科卒）



 <p>総合建設業／一級建築士事務所 株式会社 <b>長谷駒組</b></p> <p>〒010-0013 秋田市南通築地8-10 TEL 018(834)5445(代) FAX 018(834)5437</p>	<p>安心・安全な災害に強いまちづくり 総合建設業</p>  <p><b>旭建設株式会社</b></p> <p>代表取締役 渡辺 憲介</p> <p>秋田市将軍野南四丁目8-25 TEL 018(845)1197(代) FAX 018(845)2580</p>
<p>(公社)全国上下水道コンサルタント協会会員 (公社)日本水道協会・下水道協会賛助会員</p>  <p>豊かな環境づくりのパートナー 株式会社 <b>三木設計事務所</b></p> <p>代表取締役 草皆 次夫（昭和51年土木科卒） 技術士（上下水道／総合技術監理部門）</p> <p>〒010-0933 秋田市川元松丘町2番14号 TEL 018-862-7331(代) URL <a href="http://www.mikisekkei.co.jp">http://www.mikisekkei.co.jp</a> FAX 018-823-7508</p>	<p>土木建設資材・機械販売</p>  <p><b>斉勇株式会社</b></p> <p>代表取締役 斉 藤 哲（昭和53年機械科卒）</p> <p>秋田市仁井田二ツ屋一丁目11-41 TEL 018-839-7111(代)</p>

# OBの活躍

## 08COFFEE



### 金砂健児というだけで

株式会社 08COFFEE 代表取締役  
児玉 和也 (平成11年地質工学科卒)

初めましての方、久しぶりの方、  
数々の同窓生が今この記事をご覧に  
なっていると思います。

100年を超える秋田工業の歴史の中で、私達はか  
ろうじて若手と言える世代になるでしょうか。社会  
に出てから「秋田工業出身だ」と言うだけで、先輩  
も後輩もなく、一瞬で親しみを覚える事のできるこ  
の高名は私の一つの財産だと思います。

高校から始めたラグビーを社会人まで続け、今は  
秋田市山王でコーヒー豆の販売、卸し、喫茶を併設  
したお店を営んでおります。学生時代はラグビーば  
かりで、同級生には「お前に経営ができるのか？」  
と揶揄されていましたが、今年で起業し13年目と  
なりました。

始めた年は「東日本大震災」10年目には「コロ  
ナ禍」と商売はいつも苦難の連続ではありますが、  
そのたびに思うのは、それでも来てくれるお客様へ  
の感謝の気持ちです。

そうやってお客様一人一人に対して出来る事を精  
一杯やる事しか私にはできないと思っています。そ  
の小さな積み重ねでようやく13年。母校の120年  
という歴史からみるとまだまだ幼い子供です。少し  
でも長く、いつか老舗とばれるコーヒー屋になれる  
ようにこれからも努力を惜しみません。



#### 【追伸】

しばらく会っていない同窓生や先生方も沢山いま  
すが、みなさん元気ですか？私はこうして元気に  
やっていますので、ぜひ会いに来てください。

ゼロハチコーヒー  
【08COFFEE】

秋田市山王新町 13-21-2F

T/F 018-893-3330

平日 10時～20時 土日祝

8時～18時 水曜定休



## Boardwalk



### 紅白目指して活動中

細谷 大純 (令和2年工業化学科卒)

兄：純平 (秋田工業高等専門学校卒)



兄弟デュオとして弾き語りで活動して  
いる Boardwalk と申します。私 (大純)  
が高校3年生の春に、上京していた兄 (純平) がギ  
ターを持って帰って来ました。それまで家の中に無  
かった音が日常的に聞こえてくるようになり、それ  
に釣られてギターを触り始めました。最後の選手権  
の前日に学園祭があったので、約3ヶ月程練習して  
出演しました。初ステージが、約900人の全校生徒  
の前で弾き語り。幕が開く前、開いている途中、歌っ  
ている時の静けさ、全てが私にとって、良い思い出  
になりました。それから1年間就職している間も、  
ギターを触り、ある程度弾けるようになってきたタ  
イミングで、親と兄と会社に気持ちを伝え、冬のボー  
ナスで憧れの Gibson を買って秋田に戻り、活動が  
始まりました。それから秋田で1年間活動。2022  
年10月には上京して、高円寺に六畳一間で2人暮  
らしをしています。秋田よりも更に、レベルの高い  
環境で歌っていく日々、とてもいい刺激を受ける  
事が出来ています。2023年9月24日兄の誕生日に  
は「下北沢 BIGMOUTH」で初ワンマンライブを開  
催し、多くのお客様に足を運んで頂きました。成長  
できる点が沢山あるので、一つ一つクリアしながら、  
第2回目のワンマンライブを迎え  
られたらと思っています。Boardwalk  
の目標としている、「紅白出場」に  
はまだまだ程遠いですが、信じ合  
いながら活動していきます。応援  
よろしくお願いします。

Instagram



有限会社 齋藤昭一商店

代表取締役 齋藤秀光

秋田県秋田市檜山城城南新町 34-13

TEL 018-835-3673 FAX 018-835-3607

測量業・建設コンサルタント・補償コンサルタント・一級建築士事務所



株式会社 測地コンサルタント

取締役会長

池田 昌憲

(昭和47年建築科卒)

本 社 / 〒010-0956 秋田県秋田市山王臨海町 4 番 36 号

TEL 018(853)7093 FAX 018(866)7188

URL https://www.sokuchi.ecnet.jp

工藤 嘉範 同窓会長  
秋田県地方自治功労者受賞

この度、工藤嘉範同窓会長が、秋田県地方自治功労者として表彰されました。

秋田県地方自治功労者表彰は、県会議員、市町村長、市町村会議員、副市長村長等として、永年にわたり地方自治の進展に寄与された方の功績を讃え、表彰するものです。11月1日秋田県庁正庁にて表彰式が執り行われました。

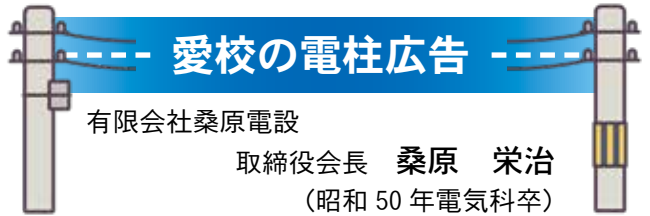
議員活動5期目を歩む工藤会長の功労が認められた、荣誉ある受賞です。

工藤会長からのご挨拶

「この度、令和5年秋田県地方自治功労者に決定し表彰する旨のお知らせをいただき、身に余る光栄に感激をいたしております。

11月1日に表彰式を開催していただきます事は、これも偏に皆様方の温かいご支援の賜と深く感謝申し上げます。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。」



有限会社桑原電設

取締役会長 桑原 栄治  
(昭和50年電気科卒)



私が高校2年の時が創立70周年でした。記念行事で印象が強かったのが県民会館で行った全校映画鑑賞会です。

超満員で見た映画が『男はつらいよ』でした。マドンナは吉永小百合さん

で笑いの場面では会館が割れんばかりの大歓声でした。あれから50年、来年は秋田工業高校創立120周年となります。

何か心に残るものかと考えて校舎も実習棟もグラウンドも新しくなり、変わらぬものは校歌しかないと思いました。

秋田工業高校の校歌は早稲田大学の校歌も作詞された相馬魚風先生の詞であります。

日本、古来の文芸である三十一文字(みそひともじ)、連歌の長句が松尾芭蕉や正岡子規によって俳句として今も残っていますが短句の七、七の文化はどうしたのか？それがちゃんと残っているのです。秋田工業高校の校歌がそれです。日本人が好きな五や七、歯切れのよい素数の七、七で作られた日本一の校歌です。その中の好きなフレーズを看板に残しました。

在校生の皆様にも一生涯残る文言にしてもらえればと思います。



桑原さんが寄贈した看板が学校近くに新設されます

で

っかい建物、建ててます。

中田建設株式会社

018-863-3211

〒010-0951 秋田市山王5-9-2



電気工事・高圧変電設備点検・イベント用電気工事

D-KUWAHARA

有限会社 桑原電設

取締役会長 桑原 栄治 (S50年卒 柔道部OB)

代表取締役 桑原 治 (H25年卒 ラグビー部OB)

奈良 修 (S61年卒 ラグビー部OB)

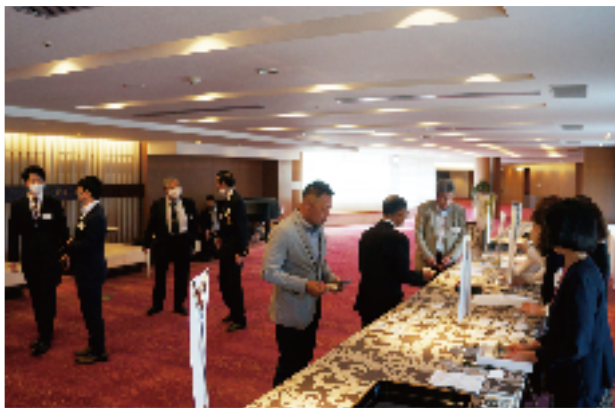
小貫 大介 (H4年卒 ラグビー部OB)

〒011-0945 秋田市土崎港西3丁目5-15

TEL (018) 857-0284 FAX (018) 857-3983

e-mail kuwaharadensetu@d-kuwahara.co.jp

令和5年5月27日(土)



受付では年会費も納入できるようになりました



秋工健児、ここにあり。乾杯！



高野教頭先生と大高悠偉さん(平成27年機械科卒)  
大高さんはAターンしたプロキックボクサーで初参加。  
実現したい夢をアピールしました。



小田嶋昭夫さん(昭和30年機械科卒)  
は民謡全国大会に  
「秋田馬子唄」を



司会進行は企画委員にて  
メイン司会は澤田裕子さん  
(昭和62年工業化学科卒)



伴奏はバスドラムを持ち込み



令和5年度 秋工同窓会

同窓会企画委員会 梅



令和5年度秋工同窓会総会  
キャッスルホテルで開催され  
やっと開催できました。(令  
今年度の担当幹事は「5」  
幹事が集まらず、企画・広報  
総会では、各種案件も無事  
現役員の再任と新副会長に

浦清一氏(昭和41年機械科卒)に代わり、新監事に石  
年度は創立120周年でもありますので、新体制のもと

懇親会は、来賓として佐藤隆史校長、宇佐美行毅  
会長の挨拶に続き、最年長84歳の佐々木文勝氏(昭和3  
和50年機械科卒)の挨拶のあと、会場は久々に会う先

ラグビー部の強化部長として月に10日ほど東京から  
工全国優勝時の主将・明治大学大学選手権優勝時の主  
部OBによる部歌斉唱、次期当番幹事のたすき引継ぎ  
新副会長太田博之氏の万歳三唱で締めくくりました。

母校発展、そして創立120周年に向け、各自心新たに



# 懇親会レポート

in 秋田キャッスルホテル

## 総会の報告

津 聡 (昭和48年地質工業科卒)

懇親会・懇親会が、恒例の5月最終土曜日5月27日に秋田  
れました。コロナ禍で見送られていた総会・懇親会が  
和4年度は総会だけ開催)

のつく卒業年度の卒業生ですが、中止が続いたせいか、  
設・財政各委員会の有志で務めさせていただきました。  
承認いただきましたが、今年度は役員改選が行われ、  
太田博之氏 (昭和56年工業化学科卒)、退任された三  
郷岡誠氏 (昭和56年機械科卒) 選任されました。来  
てますます同窓会を盛り上げていきたいものです。

高野望両教頭、中塚和徳事務長をお招きして、工藤  
3年工業化学科卒) の乾杯でスタート。富樫博之氏 (昭  
輩や後輩の楽しそうに歓談する笑顔であふれた。

ら指導に来ている吉田義人氏 (昭和62年機械科卒・秋  
将) の講演、飛び入りの民謡披露、抽選会、ラグビー  
ぎなど、あっという間に時間が過ぎていき、中締めを

に同窓会活動を活性化させることを誓う一日でした。



ラグビー部強化部長に就任した吉田義人氏



ラグーマン、集合!



大いに親交を深め、万歳三唱!



昭和39年工業化学科卒) 出場するほどの美声! 披露いただきました



抽選会司会は伊藤喜太郎さん (昭和48年機械科卒) と伽羅谷浩さん (昭和62年建築科卒) 楽しい進行で名コンビ爆誕!!



ラグビー部歌は気合が入りますね

# 秋田工業ラグビー部復活への想い

吉田 義人 (昭和62年機械科卒)

母校ラグビー部は、令和3年度第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会において、松山聖陵高校（愛媛県）と対戦し初戦で敗退しました。その後、新チームとなった春の全国選抜大会でも同じ相手に再び破れ、敗者戦を含め一勝もできず屈辱的な結果となりました。私は、この母校の現状に対し心の底から危機感を持ちました。

令和4年6月に秋田県高校総体決勝戦を応援することができ、直前のロッカールームで後輩達に激励する機会をいただきました。スケールの大きい楽しみなチームだと感じ、その後もずっとこのチームのことが気になり注目していました。選手達の頑張りで秋田中央高校を破り全国大会出場が決定し、抽選の結果初戦の相手がなんと宿敵「松山聖陵」と知り、居ても立っても居られなくなり東京から花園に向かい応援することができました。久々の有観客の試合の中、ベストなパフォーマンスを発揮し三度目の正直という言葉どおり、因縁の相手を倒すことができました。2回戦も突破しベスト16に進みましたが、優勝した東福岡高校にはなす術もなく完敗という厳しい結果となりました。近年、全国大会ベスト8の壁は高く、本校ラグビー部との力の差は歴然としてしていると分析しております。

ラグビー部は、2年後に創部100周年を迎えます。伝統ある古豪「秋田工」がそのまま埋もれてしまう訳にはいきません。学校関係者、全国の同窓生やOBの皆様も、母校ラグビー部の復活を強く望んでいると思われまます。

このような母校の現状を目の当たりにし、また母校の復活に向けて大変僣越ながら私のラグーマンとしての礎を構築していただいた故郷に恩返しをしたいと、これまで培ってきた見識やノウハウ全てを伝えたいとOB会の皆様にお話をしたところ、「是非、吉田に任せたい」という声をいただき、今年度より「OB会強化部長」を拝命致しました。なんとか毎月10日間程秋田に帰省して、現場の指導陣と地元の強化部員（コーチ陣）と一枚岩となり、直接グラウンドでの指導や試合映像を見ながらのミーティング等を通じて、選手達が自信を持って試合で正々堂々と戦えるように日々の練習に取り組んでできました。

10月末に行われた全国大会の秋田県予選は、予想通り秋田中央高校と対戦となりました。公式戦の対戦成績は3勝2敗と互角でありましたが、危機感を持ちながら準備を進めてきた成果と、学校・ラグビー部顧問・OB会・同窓生・後援会の皆様、そして最愛の心で選手達を育ててくれている保護者の皆様のご尽力が実り、4年連続71度目の花園へのキップを手にする事ができました。

まずは今年度の目標である花園でのベスト8に進出するためには、更なるレベルアップが必要です。これから限られた時間の中ではありますが、準備を怠らずに日々の成長を確認しながら、全国に「秋田工あり」の狼煙を上げたいと思っております。創部100周年という大きな節目に向けて選手達や指導陣、そして全ての関係者が一丸となって「全国大会ベスト8以上」という目標を成就するために、強い覚悟を持ち『全身全霊』を傾け取り組んで行くことができれば『秋工ラグビー復活』の文字が見えてくると思っております。

皆様からは、今後とも選手達に温かいエールを送っていただきたいと思います。



商業施設施工・オーダー家具  
木製建具製作

代表取締役 佐藤 広幸

秋田県秋田市寺内蛭根85番62号  
TEL.018-838-1281 FAX.018-838-1282



労働・社会保険諸手続 就業規則作成  
人事・労務管理 労働トラブル相談  
**本庄忠社会保険労務士事務所**

特定社会保険労務士 本庄 忠  
(昭和45年機械科卒)

〒010-0042 秋田市桜2丁目25番47号  
TEL 018(836)6394 FAX 018(836)6396  
http://www.ne.jp/asahi/sr/honjo/  
E-mail srhonjo@office.email.ne.jp

給排水・空調、水処理プラント、上下水道工事



株式会社 北勢工業

代表取締役 太田 博之 (昭和56年工業化学科卒)

専務取締役 仙北谷 聡 (平成4年機械科卒)

秋田市仁井田本町5-1-62  
TEL: 018(839)6516 FAX: 018(839)6513  
http://www.hokusei-kogyo.com



株式会社 きのの **甲** 設計事務所

代表取締役 吉田谷 昭仁  
(昭和48年建築科卒)

〒010-0951  
秋田市山王3丁目8-34 山王ツインビル4F  
TEL.018-866-2723 FAX.018-866-2724

緑寿同級会の開催から5年が経ち、「あの楽しかった時間をまた」と言う事で、古希の会を大仙市と仙北市に於いて一泊二日で開催しました。

秋田県内在住同級生 16 名、県外からは 7 名とその奥様 4 名の総勢 27 名による記念すべき会となりました。

初日 10/ 7 (土)、大曲駅にそれぞれが集合し、幹事が準備した古希色の紫地に白地の大きな文字で、「古希だもの AKIKO 70」とプリントしたTシャツを配布。全員が同じシャツを直ぐ着用。その時から気持ちは十八歳頃に若返り、にぎやかなちょっとウルサイ集団となって行動開始。

大曲の花火「一秋の章一」。夕闇の河川敷に次々打ち上げられる大輪の花の数々、寒かったけど暖かい光ときれいな音に包まれた至福のひとつきでした。

花火が終わって、予約時間を気にしながら日本料理店まで急ぐ。幹事長の挨拶と乾杯を経て昔話に花が咲く。酔う程に温まり盛り上がる。

二日目、ホテル前から大型貸し切りバスに乗って、近代の東北三大地主と称される大仙市の「旧池田氏庭園」を見学。造園家「長岡案平」の設計だと説明を受けたが、後で調べたら、代表作の中には東京の芝公園のほか、秋田市千秋公園も手掛けたとか。

次に角館武家屋敷通りを散策し「大切」で最後の宴会。飲む人、しゃべる人、ステージで騒ぐ人、同級生との一緒の時間は不思議である。何時間一緒に居ても同じテンションで楽しく過ぎてゆく。県外組の角館駅発こまち号にあわせバスで移動。

角館駅前では会歌を合唱する紫集団に、怪訝な顔する一般人も居たがもう止まらない。次回は「喜寿の時」にと再会の約束を交わし解散。

その時には、きっと参加した 27 名のみが知るハプニングの話で盛り上がるだろう。

(小玉 充郎 昭和 47 年建築科卒)



## 昭和49年土木科卒 同窓会



2023 年 9 月 23 日 於：しの八 (市町村会館 B1F)

山田一政先生と 15 名が集まりました。

幹事の保坂富士夫さんが持参した卒業アルバム、ガリ版刷りで色あせた作文集は 18 歳の VISION、ポエム、自分との対話…皆さん照れ笑い。

山田先生は古希も近い皆さんへ俳句を披露くださいました。

こきわ せいしゆん いま はぎびより  
古希我れの 青春は今 萩日和

欠席者の動向も情報交換をしたり、学生に戻ったように熱く語り合っていました。

今回偶然の突撃で取材できました(^) 今度は 5 月の総会でお会いしましょうね。

(今野 洋子 昭和 62 年工業化学科卒)

県内外を問わず、同窓会・同級会・祝会を行っているかた・団体からのご連絡を集っております！

※連絡先は表紙ご参照

### 有限会社 村田弘建築設計事務所

代表取締役 村田 良太

〒010-0971 秋田市八橋三和町18番15号  
TEL 018-823-4345 FAX 018-823-4328  
<https://www.mrt-arch.co.jp/>

左官の マツギョウ!

MGM 有限会社 松本業務店

代表取締役 松本 善和 (昭和59年土木科卒)

〒010-0044  
秋田市横森1丁目17番44号  
TEL 018-835-5333 FAX 018-835-2129  
URL <http://www.gyoumu10.com/>



# 2023 トピックス

## 高校生ものづくりコンテスト

### 秋田県大会結果

- 旋盤作業部門（令和5年6月18日(日)）  
MB3 室井駿輝 1位（東北大会出場）
- 電気工事部門（令和5年1月21日(土)）  
E2 原田さゆり 1位（東北大会出場）  
※学年は当時のもの
- 電子回路組立部門（令和5年2月4日(土)）  
E2 石川敬汰 4位  
※学年は当時のもの
- 測量部門（令和5年7月15日(土)）  
C3 石郷岡 陸  
C3 石塚大智 2位  
C3 佐々木 兼生
- 木材加工部門(令和5年6月17日(土))  
A3 佐々木 愛 1位（東北大会出場）  
A2 武石 梁 2位（東北大会出場）
- 化学分析部門（令和5年6月17日(土)）  
K3 高橋一稀 5位  
K3 高橋泰成 6位

### 東北大会結果

- 電気工事部門（令和5年7月15日(土)・16日(日)）  
E3 原田さゆり 1位（全国大会出場）
- 木材加工部門（全国大会出場）(令和5年8月8日(火)・9日(水))  
A3 佐々木 愛 1位（全国大会出場）
- 旋盤作業部門（令和5年7月26日(水)～28日(金)）  
MB3 室井駿輝 入賞なし

### 全国大会

- 日程 令和5年11月11日(土)・12日(日)
- 会場 電気工事部門 佐賀県（鳥栖工業高校）  
木材加工部門 長崎県（大村市中地区公民館）
- 本校からの出場者  
電気工事部門 E3 原田さゆり 2位  
木材加工部門 A3 佐々木 愛

## 4部会（2023秋工祭）

### 建築部会



### 電気部会



### 設備部会



### 金砂エスピック



### 令和4年度進路概況

	卒業生数	就 職					進 学				その他
		県内		県外		就職計	大学	短大	専修学校	進学計	
		企業	公務員	企業	公務員						
機 械 科	70(1)	15(0)	3(0)	15(1)	1(0)	34(1)	27(0)	2(0)	6(0)	35(0)	1(0)
電気エネルギー科	32(0)	6(0)	1(0)	8(0)	1(0)	16(0)	15(0)	0(0)	1(0)	16(0)	0(0)
土 木 科	35(3)	13(2)	2(0)	6(0)	6(1)	27(3)	8(0)	0(0)	0(0)	8(0)	0(0)
建 築 科	35(13)	11(3)	0(0)	2(0)	1(0)	14(3)	11(4)	1(0)	9(6)	21(10)	0(0)
工 業 化 学 科	34(9)	15(5)	0(0)	5(0)	1(0)	21(5)	8(2)	0(0)	5(2)	13(4)	0(0)
合 計	206(26)	60(10)	6(0)	36(1)	10(1)	112(12)	69(6)	3(0)	21(8)	93(14)	1(0)

( ) 内は女子

# 事務局だより

## 令和4年度 会務報告

### 令和4年度 秋工同窓会本部事業一覧

期 日	事 業 名	場 所	期 日	事 業 名	場 所
4月2日(土)	第1回企画委員会	同窓会館	10月19日(水)	第4回広報委員会	同窓会館
5月28日(土)	令和4年度役員会・総会	母校金砂ホール	11月9日(水)	第5回広報委員会	同窓会館
7月14日(木)	第1回広報委員会	同窓会館	11月24日(木)	同窓会誌 第57号発行	同窓会事務局
8月25日(木)	第2回広報委員会	同窓会館	3月1日(水)	同窓会入会式	母校体育館
9月28日(水)	第3回広報委員会	同窓会館			

### 秋工同窓会支部・部会総会開催一覧

支部・部会名	場所	会場	参加者
東京秋工会総会	東京都	アルカディア市ヶ谷	工藤会長
静岡支部総会	三島市	四季酒菜：風土	
秋田市役所金砂会総会	秋田市	秋田キャッスルホテル	黒澤副会長

## 令和4年度 一般会計決算書

収入総額 7,242,555	支出総額 3,069,087	差引残高 4,173,468
----------------	----------------	----------------

### 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰 入 金	1,000,000	0	△1,000,000	
会費	3,721,400	3,453,716	△ 267,684	
1. 在校生会費	1,121,400	1,117,200	△ 4,200	年間1,800円×623名分
2. 同窓生会費	2,600,000	2,336,516	△ 263,484	
繰越金	1,926,341	3,016,883	1,090,542	前年度繰越金
広告賛助金	0	698,673	698,673	
雑収入	259	73,283	73,024	寄付金、預金利息他
合 計	6,648,000	7,242,555	594,555	

### 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
会議費	300,000	18,648	△ 281,352	
1. 総 会 費	200,000	18,648	△ 181,352	総会案内ハガキ代等
2. 役員会議費	100,000	0	△ 100,000	
事務費	1,636,000	965,952	△ 670,048	
1. 事務手当	1,176,000	668,000	△ 508,000	事務員手当等
2. 事務諸費	50,000	0	△ 50,000	事務用備品等(ラ後援会共通費)
3. 印刷費	30,000	0	△ 30,000	
4. 通 信 費	200,000	254,316	54,316	電話・FAX 郵送代・サーバー代
5. 旅 費	100,000	25,400	△ 74,600	
6. 光 熱 費	50,000	0	△ 50,000	
7. 消耗品費	30,000	18,236	△ 11,764	事務局用消耗品
事業費	3,450,000	1,901,457	△ 1,548,543	
1. 会報発行費	3,000,000	1,716,357	△ 1,283,643	会報印刷代、封筒代
2. 慶 弔 費	100,000	0	△ 100,000	
3. 支部祝金	100,000	30,000	△ 70,000	
4. 新会員歓迎費	100,000	108,900	8,900	新会員への会員章代
5. 褒 賞 費	100,000	46,200	△ 53,800	同窓会長賞
6. 同窓会ブース準備費	50,000	0	△ 50,000	
雑 費	162,000	183,030	21,030	高校野球協賛広告代等
退職金積立金	100,000	0	△ 100,000	
特別会計繰出金	1,000,000	1,000,000	0	
合 計	6,648,000	3,069,087	△ 3,578,913	

## 令和4年度 特別会計決算書

収入総額 3,048,737	支出総額 0	差引残高 3,048,737
----------------	--------	----------------

### 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
繰越金	3,048,688	3,048,712	24	
収 入	1,000,000	0	△1,000,000	
1. 繰入金	1,000,000	0	△1,000,000	
雑収入	12	25	13	預金利息
合 計	4,048,700	3,048,737	△ 999,963	

### 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	概 要
雑 費	0	0	0	
繰出金	1,000,000	0	1,000,000	
合 計	1,000,000	0	1,000,000	

様々なコミュニケーションを  
クリエイトする

# THE CREATE ACP

Akita Chuoh Printing





秋田中央印刷株式会社  
〒010-1612 秋田県秋田市新屋豊町6番43号 Tel.018-823-7577 Fax.018-862-4459

www.a-c-p.jp






## 株式会社 東海林印刷

代表取締役会長 東海林正博  
(昭和46年工業化学科卒)

代表取締役社長 東海林正豊

〒010-0021  
秋田市榎山登町7-51  
TEL:018-835-2959(代)  
FAX:018-835-0722



# 部活動紹介

母校だよりを少しお休みして、部活動の紹介をします。一度に全部は載せきれないので、2回に分けて掲載します。続きは次号（来年）をお楽しみに！

## 文芸部



県高等学校文芸コンクールや「あきたの文芸」に応募し、秋工祭では部誌を作成し配付しています。

## パソコン部



パソコン部の主な活動は、マイコンボードの制御です。部員は4名と少ないですが、協力して活動しています。

## AAP



AAPでは、グリーンレタスとフリルレタスの二種類のレタスを水耕栽培しています。

## レーシング部



Ene-1 鈴鹿&茂木の全国大会を主戦として参戦し、「エコ」と「モノづくり」の研究と製作活動をしています。

## バドミントン部



平日も多数のOBが来校して指導し、全国トップクラスである東北地区で学校対抗ベスト4を目指し頑張っています。

## 卓球部



男子団体で全県優勝が総体4回、新人戦1回あります。全国選抜では全国ベスト12、インターハイではダブルスベスト16などがあります。最近では全県総体決勝になかなか進めませんが部訓「邁進」をモットーに全県優勝目指して頑張りたいと思います。

## ソフトテニス部



学校近隣のテニスコートを利用しながら、全県レベルの大会での上位進出を目標に日々の練習に励んでいます。

## 軟式野球部



ここ数年少ない部員数で推移しておりますが、全国大会出場へ向けて敷地内の多目的グラウンドで練習に励んでいます。

## 剣道部



現在、男子部員3名、女子部員2名と少人数ながら、上位大会への出場をめざして、日々稽古に励んでいます。

## 体操部



1934年創部の伝統ある部活動です。本校体操部出身の遠藤幸雄先生は、4大会オリンピックの金メダリストで偉大な先輩です。生徒たちは、伝統を引き継ぎ日々練習に励んでいます。

写真部、建築研究部、メカクラブ、バスケットボール部、バレーボール部、硬式野球部、サッカー部、空手道部、テニス部は次号（来年）に掲載します。※吹奏楽部、陸上競技部、柔道部、ラグビー部の紹介は巻末ページです。

秋田県知事許可（般一3）第82126号  
産業廃棄物収集・運搬（秋田県／第00605288001号）  
解体・土木・はつり・重機工事、外構工事、除排雪作業



営業エリア：秋田・岩手・青森県内

株式会社 **ナガタ**

代表取締役社長 永田 勲

〒011-0901 秋田県秋田市寺内字三千刈 360-2  
TEL 018-827-5475 FAX 018-827-5476

総合建設業



株式会社 **加藤組**

代表取締役 加藤 義光（昭和43年建築科卒）

取締役 加藤 義公（平成12年土木科卒）・太田 健一（昭和46年建築科卒）  
本社/男鹿市脇本脇本字向山18-6  
TEL 0185-25-3001 FAX 0185-25-2234  
秋田営業所/仙台営業所

環境資材・水道機材・建設資材



秋田東北商事株式会社  
Akita Tohoku Syoji Co., Ltd.

代表取締役社長 工藤 大吾（平成7年電気科卒）

取締役 目黒 晃久（昭和56年電気科卒）

奈良 潤児（昭和59年電気科卒） 三浦 博朗（平成12年土木科卒）

斉藤 寛太（平成23年土木科卒） 松本 陵雅（平成29年工業化学科卒）

【本社】

〒010-0061 秋田市卸町4丁目8-9  
TEL 018-863-3611代 FAX 018-863-3602

【湯上営業所】

〒010-0101 湯上市天王字追分西24-26  
TEL 018-838-0562 FAX 018-838-0563

■総合建設業

— 信頼で夢をカタチに —



株式会社 **シブヤ建設工業**

代表取締役 渋谷 守寿（平成6年土木科卒）

秋田市外旭川字三後田 266-1  
TEL 018-868-0655 FAX 018-868-0659  
URL: <http://www.sibuya-k.co.jp>

○各種骨材採取・販売 ○土木工事一式 ○産業廃棄物収集運搬



株式会社 **ハンエイ**

代表取締役 三浦 栄春  
（昭和49年土木科卒）

〒010-1617 秋田市新屋松美が丘東町6-21  
TEL 018-862-2243 FAX 018-862-9643



日管設備工業株式会社

専務取締役 工藤 健悟  
（平成6年機械科卒）

常務取締役 工藤 卓  
（平成9年機械科卒）

〒010-0802 秋田市外旭川字三千刈7-6  
TEL 018-865-3383 FAX 018-865-3384

～会費納入のお願い～

◎会費：年額2千円 ※コンビニでも支払いできます！

同窓会はその大半が、会員の会費により運営されており、納入額も年々減少傾向にあり予算額を下回る年が続いているのが現状です。今後の同窓会活動の継続と母校の後輩を支援するために、卒業生のご理解とご協力は欠かせません。経済状況の厳しい中で心苦しいところですが、少しでも多くの会員の皆様に会費を納入していただければ、大変助かります。

◎納入方法：同封の会費専用振り込み用紙でお願いします。  
（手数料無料）※なお、同窓会事務局に直接持参されても歓迎いたします。

～同窓会会員への不審電話について～

同窓会を騙る不審電話にご注意！

同窓会では同窓生宅も含め電話での問い合わせを一切していません。近年、同窓会ならびに同窓生を騙った不審電話についての問い合わせがあります。本誌（同窓会誌）でも度々お願いしておりますが、同窓生はもちろん近親者の方々におかれましては、このような電話がかかってきても、決して連絡先を教えたりすることのないよう十分にご注意願います。万が一、実害などがある場合は、近くの警察署へ直接相談して下さい。

【編 | 集 | 後 | 記 |】



毎年、目を通すだけの同窓会誌、しかし、発行にあたっては広報委員の方々や同窓生の母校に対する思いが詰まったものであり、その熱量の高さに驚きと感銘を受けたところです。

夏の高校野球秋田県大会、母校を応援するため、こまちスタジアムに駆けつけました。見事5-2で勝利、全校生徒が一丸となって応援し、全力でプレーする姿に金砂健児の勢力（いきおい）を見ました。このような活動から、母校に対する愛情や誇りが築かれていくものと思います。

「全校応援」懐かしい言葉を思い出す日となりました。

坂本聖樹（昭和57年 金属工業科卒）

宛先不明で返送される会報が多数あります。  
住所変更がありましたらお知らせください。

《広報委員会》

担当副会長：徳光富久（昭47A）・黒澤光弘（昭55M）  
太田博之（昭56K）  
委員長：鈴木信裕（昭56K）  
副委員長：今野洋子（昭62K）  
委員：熊地春悦（昭37M）・下総 大（昭51E）  
堀井雅弘（昭56K）・坂本聖樹（昭57H）  
工藤大吾（平7E）  
〔財政〕須藤佳子（昭62K）  
〔企画〕澤田裕子（昭62K）・佐藤真由子（平2A）

## 駅伝

### 11年連続29回目の全国大会出場

10月29日朝8時30分にソユースタジアムをスタートし、4年振りに県都一周コースで秋田県予選が行われた。大会前に体調不良者が出てしまう中、想定していた区間配置ができなかったが、1区から7区まで一度も首位を譲ることなく優勝することができました。



生徒達の目標は『全国高校駅伝入賞』である。秋田県予選のタイムから考えたら、厳しい状況であることは理解している。しかし、目標達成に向けて直向きに努力し、チーム力を高め秋工らしい粘りあるレースができるよう練習を重ねていきたい。また『人としての成長なくして、競技力の向上なし』を常々生徒には伝えている。その事を生徒一人ひとりが胸に刻み頑張っていきたいと思えます。

同窓生の皆様方からの熱い応援を宜しくお願い致します。

## 吹奏楽

### 活動報告2023

第52回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会が11月4日に開催され、高等学校の部には12校が参加し5校が金賞を受賞しました。本校は金賞を受賞したものの、僅差で上位3校に入ることができず、2年連続での全国大会への推薦はなりませんでした。



今年度は和物の衣装と演出と、これまでの本校のショーのイメージとは一風異なるものに取り組みました。部員のみならず保護者の皆様にも用具の作成などご協力をいただき、今できる最高の演奏演技を目指しましたが、結果が伴わず大変残念に感じております。

これまでの活動を顧みると、吹奏楽コンクール県大会金賞を受賞し、東北大会まであと一歩のところまで演奏力も向上し、マーチングシーズンでは猛暑の中よく練習に取り組みました。ここ数年体力の向上と、集中力の向上が課題と言われますが、今年度は3年生を中心に声を掛け合い、良いチームに仕上がりました。良い作品づくりのため部員全員が一丸となることができましたので、マーチング東北大会では本当に惜しく悔しい結果でした。

今後も高みを目指していきたいと考えています。皆様より多くのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

## ラグビー

### 71度目の花園へ



第103回全国高校ラグビー大会県予選決勝が10月29日秋田スポーツPLUS・ASPスタジアムで行われ、秋田工が12対5（前半12-5 後半0-0）で秋田中央高を下し、4年連続62度目の優勝を果たし、71度目の全国大会出場を果たしました。

伝統の低く鋭いタックルと鍛え上げた連携で、相手の展開にも素早く対応しました。細かくパスをつなぎ、集中力を持続しスピードを生かした展開ラグビーを得意とする秋田中央高の攻撃を最後まで抑え込み、接戦を制しました。

「全国ベスト8以上」を目標に、更なるFW・BKの一体感を目指します。

全国大会は12月27日（水）東大阪市花園ラグビー場で開幕します。

## 柔道

### 5年連続11回目の全国高等学校柔道選手権大会 男子団体出場、10回目の全国高等学校総合体育大会インターハイ男子団体出場を目指して

秋田工業高校同窓会の皆様におかれましては、日頃より秋田工業高校柔道部の活動にご理解とご支援、ご協力を賜り心より感謝しております。



柔道部は第46回全国高等学校柔道選手権大会秋田県予選が令和5年11月25日（土）、26日（日）に秋田県立武道館で行われます。



令和6年3月19日（火）20日（水）に日本武道館で行われる全国高等学校柔道選手権大会に5年連続11回目の出場と、来年度のインターハイ10回目の出場を目指して日々鍛錬しております。近年は、卒業生も大学や実業団、東京大学大学院に進学が決まった卒業生もあり、全国各方面で活躍しております。

皆様のご声援のおかげで、東北大会男子団体優勝2回、インターハイ、全国高等学校柔道選手権大会においては男子団体全国ベスト16、個人では全国5位入賞を4名輩出という実績をあげることができました。お陰様で、秋田県内はもちろん、全国においても広く知られるようになり、全国・各種上位大会出場常連校となりました。今後もさらに多くの全国入賞、初の全国優勝を目指し、部員一同稽古に励んでまいりますので、応援のほどよろしく願いいたします。